

田嶋誠一 セミナー

6
19
(日)

現実に関わりつつ、心に関わる —多面的心理援助アプローチの理論と実際—

講師 | 田嶋誠一(たじま・せいいち)

九州大学名誉教授。全国児童福祉安全委員会連絡協議会顧問。日本ファミリーホーム協議会顧問。NPO 法人九州大学こころとそだちの相談室「こだち」顧問。こども教育支援財団ディレクター。専門は臨床心理学(心理療法・カウンセリング)で、「現場のニーズ汲み取る、引き出す、応える」を目標として、さまざまな臨床活動を展開している。「壺イメージ法」と称するユニークなイメージ療法を考案し、さらには不登校やいじめをはじめ青少年のさまざまな心の問題の相談活動や居場所づくりとネットワークを活用した心理的援助を行っている。また、児童養護施設にも関わっており、施設内暴力を解決する取り組みとして、児童福祉施設版安全委員会方式を考案・実践し、全国の児童養護施設やファミリーホームで導入されている。



田嶋誠一先生の臨床は、さまざまな臨床現場で、現場のニーズを「汲み取る、引き出す、応える」ということを心がけているうちに、結果としていつの間にか、内面を扱うだけでなく、ネットワークを活用するなどして、現実の生活に働きかけることも多くなってきました。そうした田嶋心理臨床の工夫や変遷について、本セミナーでお話させていただきます。具体的には、不登校やいじめ、暴力などについての臨床経験を交えて、①内面探求的アプローチ、②ネットワーク活用型アプローチ、③システム形成型アプローチ、といったことについてお話しいただく予定です。

日時 2016年6月19日(日) 10:00～17:00
定員 80名
講師 田嶋誠一先生(九州大学名誉教授)
会場 たましん RISURU ホール(東京都立川市)
参加費 15,000円(学生 12,000円)
参加対象 教育・司法・医療・福祉・保育・産業分野の専門職の方 および 学生

お申込み先 | やまき心理臨床オフィス

www.yamakioffice.com 専用申込フォームから受付中

〒190-0022 東京都立川市錦町 1-19-21
TEL: 042-523-8240

申込サイトへ

